

Operation Manual GB

Benutzerhandbuch D

Fonctions Détaillées F

Manual de Operaciones E

オペレーションマニュアル J

ADVANCED INTEGRATION USB STUDIO

CI 2



EN
DE
FR
ES
JA

 **steinberg**

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。


	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 **警告**

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

この製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

警告

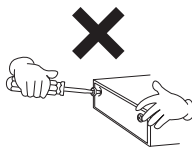
分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐにUSBケーブルをこの機器から抜き、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



本体の上やろうそくなど火気のあるものを置かない。

ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

⚠ 注意

設置



直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところに置かない。

本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。

禁止



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。

楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。

禁止



不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがををしたりする原因になります。

禁止



本体を移動するときは、必ずUSBケーブルなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

必ず実行

コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。

接続

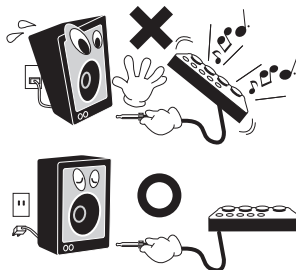


必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。

さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。

感電または機器の損傷の原因になることがあります。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。

本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布、もしくは水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。

使用時の注意



必ず実行

スピーカーの故障を防ぐために、電源を入れるときは、最後にモニタースピーカーの電源を入れる。また、電源を切るときは、最初にモニタースピーカーの電源を切る。



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネルのすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。

本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、コンピューターの電源を切る、またはUSBケーブルをコンピューターから抜き、必ず電源を切りましょう。

* この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご注意

- このオペレーションマニュアルの著作権はすべてヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- 巻末にこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- このソフトウェアおよびオペレーションマニュアルの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このソフトウェアおよびオペレーションマニュアルを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアが入っているディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別途ご案内させていただきます。
- このオペレーションマニュアルに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- SteinbergおよびCubaseは、Steinberg Media Technologies社(以下「Steinberg」)の登録商標です。
- この製品は、Steinbergおよびヤマハが著作権を有する著作物やSteinbergおよびヤマハが第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、音楽データなどのコンテンツを含みます。Steinbergおよびヤマハの許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。
- Steinberg、ヤマハおよび第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacまたはMacintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

目次

はじめに	6
特長	6
パッケージの内容	6
付属のディスクについて	7
電源について	8
ソフトウェアのインストール	9
Cubase AIのインストール	9
TOOLS for CI2のインストール	9
各部の名称と機能	13
フロントパネル	13
リアパネル	17
機器との接続	18
接続例	18
オプション(別売)	18
使ってみよう	19
Cubaseで使う準備	19
録音してみよう	20
編集してみよう	22
困ったときは？	23
TOOLS for CI2のアンインストール	25
ソフトウェアのご使用条件	26
TOOLS for CI2のご使用条件	26
Cubase AIのご使用条件	28
資料	32
一般仕様	32
ユーザーサポートサービスについて	33
保証書	35

はじめに

このたびは、アドバンスドインテグレーションUSBスタジオCI2をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。CI2は、Cubaseを使った音楽制作に最適なオーディオインターフェイスです。USBケーブルを使ってコンピューターに接続するだけで、すぐにCubaseとの快適な音楽制作環境を構築できます。

CI2の優れた機能を十分に発揮させるとともに、末永くご愛用いただくために、このオペレーションマニュアルをご使用の前に必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

特長

■ USBバスパワー動作

コンピューターとCI2を付属のUSBケーブル1本で接続するだけで、CI2に電源を供給できます。

■ ファンタム電源 (+48V) を供給可能

2つのアナログ入力端子(XLRタイプ)にファンタム電源を供給できます。

■ Core Audio (Mac OS X)、ASIO/WDM (Windows) 対応

CubaseなどのCore Audio/ASIO対応DAWソフトウェアを使うことで、発音の遅延時間(レイテンシー)を短くできます。

■ DAW ソフトウェア Cubase AI 付属

付属のソフトウェアCubase AIを使うと、手軽にハードディスクレコーディングを楽しむことができます。

■ ブラウズモードで Cubase に素早くアクセス

ブラウズモードを使って、Cubase上に新規プロジェクトを作成したり、新しいトラックを作成したりできます。

■ インタラクティブレコーディング機能で簡単録音

[Action Pad]ボタン(別売のヤマハ製フットスイッチ「FC5」でも代用可能)で、Cubaseのインタラクティブレコーディング機能を使用できます。インタラク

ティブレコーディング機能を使うと、簡単な操作で録音できます。

■ Cubase をコントロール

AI KNOBを使ってCubaseをコントロールできます。AI KNOBは、Cubase上の様々なパラメーターにマウスポインターをあてるだけで、瞬時に該当するパラメーターをコントロールできます。

パッケージの内容

CI2のパッケージには、次のものが同梱されています。箱を開けたらまず同梱品を確認してください。

- CI2本体
- CI2オペレーションマニュアル(本書:保証書付き)
- USBケーブル
- TOOLS for CI2 CD-ROM
- Cubase AI DVD-ROM

製品に関する最新の情報は、下記URLのSteinberg Media Technologies社のホームページをご覧ください。
<http://japan.steinberg.net/>

付属のディスクについて

ディスクの内容

付属ディスク (TOOLS for CI2 CD-ROM、Cubase AI DVD-ROM) には、以下のソフトウェアが収録されています。

TOOLS for CI2 CD-ROM

- TOOLS for CI2

Cubase AI DVD-ROM

- Cubase AI

重要

各ディスクは、26 ページと 28 ページに記載しているソフトウェアのご使用条件を十分お読みいただき、ご同意のうえで開封してください。開封された場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意していただいたことになります。

ディスク使用上のご注意



注意

- お客様がこのディスク/ソフトウェアの複製を試みた結果生じた損害については、Steinberg Media Technologies 社およびヤマハ株式会社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 同梱されているソフトウェアのディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- TOOLS for CI2 に収録されている Yamaha Steinberg USB Driver、Steinberg CI2 Extension の著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- Cubase AI DVD-ROM の著作権は、Steinberg Media Technologies 社が所有します。
- ソフトウェアの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- 付属ディスクに収録されているソフトウェアの最新情報は、下記 URL をご参照ください。バージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、Web での対応とさせていただきます。
http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/supportupdates_ci2_j

ソフトウェアの動作環境

付属ディスク (TOOLS for CI2 CD-ROM、Cubase AI DVD-ROM) に収録されているソフトウェアをインストールしてお使いいただくためには、以下の動作環境が必要です。

Windows

OS:	Windows XP Professional (SP3以降)/ Windows XP Home Edition (SP3以降)/ Windows Vista (SP1以降、32bit版)
CPU:	Pentium/Athlon 2GHz以上 (Dual Core プロセッサ推奨)
メモリー:	1GB以上
画面解像度:	1280×800 ピクセル以上 —フルカラー
インターフェース:	USB端子を搭載していること
HDD:	1GB以上の空き容量、 高速なハードディスク

*TOOLS for CI2のWindows Vista 64ビット版は、下記 URL の Steinberg Media Technologies 社のホームページで配布します。
<http://japan.steinberg.net/>

Mac OS X

OS:	Mac OS X 10.5.5
CPU:	PowerPC G5 (Intel Core Duo以上を推奨)
メモリー:	1GB以上
画面解像度:	1280×800 ピクセル以上 フルカラー
インターフェース:	USB端子を搭載していること
HDD:	1GB以上の空き容量、 高速なハードディスク

NOTE

- Cubase AIのインストールには、DVDドライブが必要です。
- Cubase AIを継続してご使用いただくために、ユーザー登録とソフトウェアライセンス認証が必要です。登録と認証は、インターネットの接続が必要です。
- お使いのOSによっては、上記の仕様以上の条件を満たす必要があります。
- CI2のオーディオ入出力の機能は、Mac OS X 10.4.11でもお使いいただけます。TOOLS for CI2をインストールしてご使用ください。

電源について

電源供給

CI2は、USBケーブル経由でコンピューターから電源供給を受ける機器(USBバスパワー機器)です。電源コードを使ってコンセントから電源をとる仕様ではありません。

USB 端子ご使用時の注意

USB 端子とコンピューターを接続するときは、以下のことを行なってください。以下のことを行なわないと、コンピューターやCI2本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターや本体が停止したときは、アプリケーションやコンピューターを再起動してください。



注意

- USB端子とコンピューターを接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- USBケーブルの抜き差しをする前に、コンピューターのすべてのアプリケーションを終了させてください。
- USBケーブルをUSB端子から抜き差しする場合は、MASTERコントロールなどの出力コントロールを最小にしておいてください。
- USBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行ってください

ソフトウェアのインストール

CI2をコンピューターと接続して使用するためには、ソフトウェアのインストールを行なう必要があります。ここではソフトウェアのインストール手順について説明します。まずCubase AIをインストールし、その後TOOLS for CI2をインストールしてください。

NOTE

すでにCI2との連携機能に対応したCubase (15ページ)をインストールしている場合は、「Cubase AIのインストール」は不要です。「TOOLS for CI2のインストール」から作業を行なってください。

Cubase AI のインストール

重要

Cubase AI DVD-ROMは、28ページに記載しているSteinbergソフトウェアエンドユーザーライセンス契約(EULA)を十分お読みいただき、ご同意のうえで開封してください。開封された場合は、このソフトウェアエンドユーザーライセンス契約に同意していただいたこととなります。

1. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
2. Cubase AI DVD-ROMをDVD-ROMドライブに挿入します。
3. 「WELCOME TO CUBASE AI」画面が表示されますので、国旗アイコンをクリックして使用する言語を選択します。
4. 「CUBASE AIをインストールする」をクリックします。
5. 表示される画面の指示にしたがってインストールします。

NOTE

Cubase AIを継続してご使用いただくために、ユーザー登録とソフトウェアライセンス認証が必要です。登録と認証は、インターネットに接続した状態でCubase AIを起動したときに行なえます。起動時に表示される「今すぐ登録」ボタンをクリックし、表示されたすべての項目を入力してください。登録と認証をされない場合は、インストール後、一定期間のみでご使用いただけます。

TOOLS for CI2 のインストール

TOOLS for CI2は、「Yamaha Steinberg USB Driver」と「Steinberg CI2 Extension」の2つのソフトウェアで構成されています。Yamaha Steinberg USB Driverは、CI2をコンピューターに接続して使用するためのドライバーです。またSteinberg CI2 Extensionは、CI2との連携機能に対応したCubase (15ページ)と組み合わせて使うためのソフトウェアです。TOOLS for CI2インストーラーにより、これら2つのソフトウェアがインストールされます。次の手順に従ってインストールしてください。

Windows Vista / Windows XPの場合 10ページ

Mac OS Xの場合 12ページ

Windows Vista / Windows XP の場合

インストール前の準備 1 (Windows Vista / Windows XP)

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. [スタート] → ([設定] → [コントロールパネル]) をクリックしたあと、表示される画面左上の「クラシック表示(クラシック表示に切り替える)」をクリックします。

NOTE

インストールが終了したら、ここでの設定を元に戻してください。

インストール前の準備 2 (Windows XP のみ)

Windows Vista をお使いの場合、ここでの設定は必要ありません。手順6に進んでください。

4. [システム] → [ハードウェア] → [ドライバの署名] → [ドライバ署名オプション] で「無視ソフトウェアをインストールし、確認を求めない」を選択して、[OK] をクリックします。

NOTE

インストールが終了したら、ここでの設定を元に戻してください。

5. [OK] をクリックしてシステムのプロパティを閉じてから、画面右上の「X」をクリックしてコントロールパネルを閉じます。

ソフトウェアのインストール (Windows Vista / Windows XP)

6. TOOLS for CI2 CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
7. CD-ROMを開き、「setup.exe」をダブルクリックします。
「TOOLS for CI2セットアップへようこそ」という画面が表示されます。
(Windows Vista) 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。
8. [次へ] をクリックすると、インストールが開始されます。
インストールを中断するには、[キャンセル] をクリックしてください。
9. インストールが完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。
[完了] をクリックします。
10. 再起動を促す画面が表示された場合は、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。
11. 付属のUSBケーブルを使って、CI2をコンピューターのUSB端子にハブを使わず直接接続します。

ドライバーの初期設定 (Windows XP のみ)

Windows Vista をお使いの場合、ドライバーの初期設定は自動的に行なわれます。手順15に進んでください。

12. CI2 がコンピューターに認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」という画面が表示されます。

この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

Windows Update に接続するかどうか選ぶ画面が表示されることがありますが、「いいえ、今回は接続しません」を選んで[次へ]をクリックしてください。

13. 「ソフトウェアを自動的にインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れ、[次へ]をクリックします。

インストール中、「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示された場合は、「続行」をクリックします。インストールを中止する必要はありません。

14. インストールが完了すると、インストール完了のメッセージが表示されますので、[完了]をクリックします。

インストール後の確認 (Windows Vista / Windows XP)

15. [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択します。

16. 次の方法で「デバイスマネージャ」を表示します。

(Windows Vista)

「デバイスマネージャ」アイコンをダブルクリックします。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。

(Windows XP)

[システム]アイコンをダブルクリックして、「システムのプロパティ」を表示させたあと、[ハードウェア]のタブを選び [デバイスマネージャ] をクリックします。

17. 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の左側の[+]マークをクリックし、「Steinberg CI2」が表示されていることを確認します。

以上で、インストールは完了です。

Mac OS X の場合

ソフトウェアのインストール

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. TOOLS for CI2 CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. CD-ROMを開き、「TOOLS for CI2.mpkg」をダブルクリックします。
4. 「このパッケージには、ソフトウェアをインストールできるかどうかを判断するプログラムが含まれています。続けてもよろしいですか?」というダイアログが表示されたら、[続ける]をクリックします。
「ようこそTOOLS for CI2インストーラへ」画面が表示されます。
5. [続ける]をクリックします。
「インストールの種類」画面が表示されます。
6. [インストール]をクリックします。
「認証」画面が表示されます。
7. 管理者権限のある名前とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。
インストール後に再起動することを確認する画面が表示されます。
8. [インストールを続ける]をクリックします。
「インストール」画面が表示され、インストールの進捗状況が確認できます。
インストールが終了すると「概要」画面が表示されません。
9. [再起動]をクリックしてコンピューターを再起動します。
10. 付属のUSBケーブルを使って、CI2をコンピューターのUSB端子にハブを使わず直接接続します。

インストール後の確認

11. OSがインストールされているハードディスク(通常Macintosh HD)から[アプリケーション]→[ユーティリティ]を開き、[Audio MIDI設定]をダブルクリックします。
「Audio MIDI設定」画面が表示されます。

12. [オーディオ装置]をクリックし、[プロパティ:]欄の矢印をクリックして「Steinberg CI2」を選びます。

[オーディオ入力]と[オーディオ出力]欄に現在のオーディオの設定が表示されます。

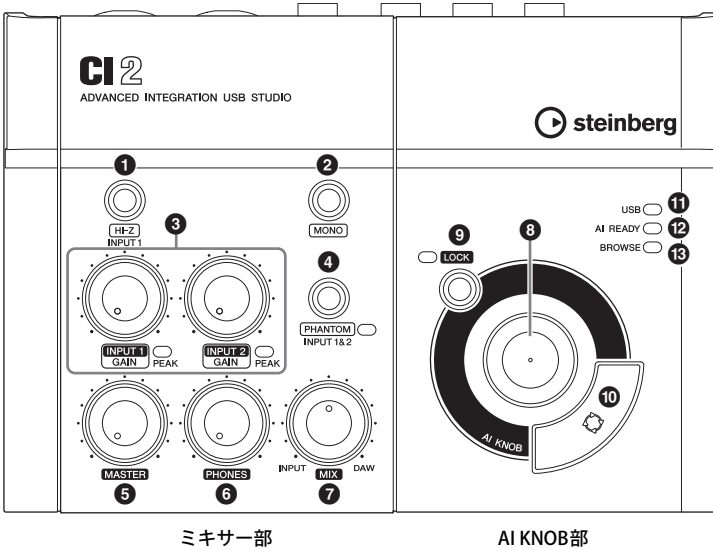
NOTE

[システム設定]欄の[デフォルトの出力]で「Steinberg CI2」を選択すると、システムサウンドや各種オーディオプレーヤーソフトウェア(iTunesなど)のオーディオをお使いのCI2から出力できます。

以上で、インストールは完了です。

各部の名称と機能

フロントパネル



ミキサー部

AI KNOB部

ミキサー部

① [HI-Z INPUT 1]ボタン

アナログ入力端子1のHI-Zをオン(●)/オフ(■)するボタンです。プリアンプを内蔵しないパッシブタイプのピックアップを持つエレキギターやエレキベースなどを直接接続する場合に、このボタンをオンにします。

NOTE

- [HI-Z INPUT 1]ボタンをオンにしてエレキギターなどを接続する場合は、楽器とアナログ入力端子1をアンバランスのフォーンケーブルで接続してください。バランス方式やXLRケーブルで接続した場合は、正常に動作しません。
- アナログ入力端子1に機器を接続しない場合は、このスイッチをオフにしておいてください。オンにすると、ノイズが入ることがあります。

② [MONO]ボタン

アナログ入力端子1と2をモノラルチャンネルとして使用するか、ステレオチャンネルとして使用するかを切り替えるボタンです。このボタンをオン(●)にすると、アナログ入力端子1と2がモノラルチャンネルとなり、LINE OUT端子のLとRの両方にアナログ入力端子1と2の信号が送られます。アナログ入力端子1に接続したマイクやギターなどの音を、モニタースピーカーのセンターで聞く場合に使用します。このボタンをオフ(■)にすると、アナログ入力端子1と2をステレオチャンネルとして使用できます。このとき、アナログ入力端子1の信号はLINE OUT端子のLへ、アナログ入力端子2の信号はLINE OUT端子のRへ送られます。[MONO]ボタンのオン/オフは、コンピューターに送信される信号には影響を与えません。

③ INPUT 1/2 GAINコントロール/PEAKインジケーター

入力信号のゲイン（信号の増幅量）を調節します。GAINコントロールを通過した直後の信号が、コンピューターに送信されます。信号の最大入力時にPEAKインジケーターが一瞬点灯する程度にGAINコントロールを設定すると、録音レベルのバランスがとれた良好な状態になります。

④ [PHANTOM INPUT 1&2] ボタン/インジケーター

ファンタム電源(+48V)をオン(■)/オフ(■)するボタンです。このボタンをオンにすると、アナログ入力端子1と2(XLRタイプ)にファンタム電源を供給します。このボタンがオンのとき、インジケーターが点灯します。コンデンサーマイクを使用するときは、このボタンをオンにしてください。



注意

- ・ ファンタム電源が不要なときは、必ずオフにしておいてください。
- ・ ファンタム電源をオンにする場合は、コンデンサーマイクなどのファンタム電源を必要とする機器以外が接続されていないことを確認してください。外部機器の故障の原因になります。ただし、バランス型ダイナミックマイクは接続されていても問題ありません。アナログ入力端子(フォーンタイプ)にアンバランス機器を接続してファンタム電源をオンにすると、故障にはなりませんがハムやノイズの原因になることがあります。
- ・ ファンタム電源をオンにしたまま機器を抜き差ししないでください。外部機器および本体の故障の原因になります。
- ・ スピーカー保護のために、モニタースピーカー(パワードスピーカー)の電源をオフの状態、ファンタム電源をオン/オフしてください。また、MASTERコントロールなどの出力コントロールは、すべて最小にしておくことをおすすめします。大音量が出て、聴力障害または外部機器の損傷になることがあります。

⑤ MASTERコントロール

LINE OUT 端子に出力される信号のレベルを調整します。アナログ入力端子に入力された信号や、DAWなどのソフトウェアから出力された信号の音量バランスを変化させることなく、全体の音量だけを調節します。MASTERコントロールは、コンピューターに送信される信号には影響を与えません。

⑥ PHONESコントロール

PHONES 端子に出力される信号のレベルを調整します。この信号のレベルは、MASTERコントロールの影響を受けません。

⑦ MIXコントロール(INPUT—DAW)

アナログ入力端子に入力された信号(INPUT)と、DAWなどのソフトウェアから出力された信号(DAW)の音量バランスを調節します。MIXコントロールは、コンピューターに送信される信号には影響を与えません。

AI KNOB 部

⑧ AI KNOB、⑨ [LOCK] ボタン、⑩ [Action Pad] ボタンの3つは、モードによって動作が異なります。モードには、ノーマルモードとブラウズモードの2つがあります。ノーマルモードは、Cubase 起動時の通常モードを指します。ブラウズモードは、Cubase の「サウンドをブラウズ」などの画面を開いている状態を指します。ここではノーマルモードでの動作を説明します。ブラウズモードの動作については、16 ページの「AI KNOB 部のノーマルモードおよびブラウズモードの動作」をご参照ください。

⑧ AI KNOB (AIノブ)

AI KNOB を回す

Cubase 上の様々なパラメーターにマウスポインターをあてるだけで、瞬時に該当するパラメーターをコントロールできます。

AI KNOB を押す

Cubase の「サウンドをブラウズ」などの画面を開きます (ブラウズモードに移ります)。このとき開く画面は、Cubase の画面の状態により異なります。次の表をご参照ください。

Cubase の画面の状態	開く画面
プロジェクトを開いていない	プロジェクトアシスタント
プロジェクト画面	サウンドをブラウズ
アクティブな VST/VSTi プラグインの画面を開いている	サーチ & ビューアー
インタラクティブレコーディングパネルを開いている	プリセットポップアップリスト

⑨ [LOCK] ボタン/インジケーター

AI KNOB で操作するパラメーターを固定できるボタンです。Cubase の操作したいパラメーターにマウスポインターを合わせてボタンをオンにすると、以降はマウスポインター位置にかかわらず、固定したパラメーターを操作できます。パラメーターを固定しているとき、インジケーターが点灯します。ボタンをオフにすれば、すぐにロックを解除して、ほかのパラメーターを操作できます。

⑩ [Action Pad] ボタン

Cubase のインタラクティブレコーディング機能を使うためのボタンです。このボタンを押すと、インタラクティブレコーディングパネルを表示します。インタラクティブレコーディングパネルがすでに表示されている場合は、インタラクティブレコーディングパネルに登録した2個から6個の一連の動作を順に実行できます。

⑪ USB インジケーター

CI2 とコンピューターの通信状態を表す LED です。CI2 とコンピューターを USB ケーブルで接続し、コンピューターと通信可能な状態になると LED が点灯します。

⑫ AI READY インジケーター

CI2 と Cubase の通信状態を表す LED です。CI2 との連携機能に対応した Cubase と通信可能な状態になると LED が点灯します。



重要

CI2 との連携機能を実現できる Cubase は、Cubase や Cubase AI などのバージョン 5.1 以降になります。詳しくは、下記 URL をご参照ください。
http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/suppportupdates_ci2_j

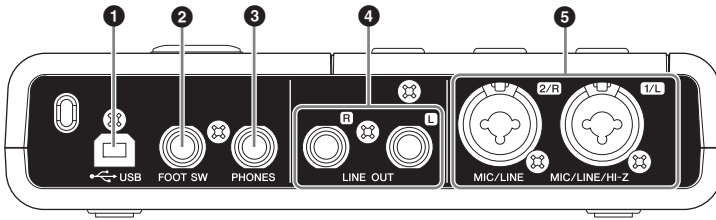
⑬ BROWSE インジケーター

Cubase の「サウンドをブラウズ」などの画面を開いているとき (ブラウズモードのとき) に点灯します。点灯しているときはブラウズモード、消灯しているときはノーマルモードです。

AI KNOB部のノーマルモードおよびブラウズモードの動作

	ノーマルモード	BROWSE 消灯 BROWSE 	ブラウズモード	BROWSE 点灯 BROWSE 
AI KNOBを回す	Cubase上の様々なパラメーターにマウスポインターをあてるだけで、瞬時に該当するパラメーターをコントロールできます。		カーソルの移動。[Action Pad]を押しながらの場合は、カーソルを前後の欄に移動(複数の欄がある画面のみ)。	
AI KNOBを押す	Cubaseの「サウンドをブラウズ」などの画面を開きます(ブラウズモードに移ります)。(詳細は15ページ参照)		選択項目のオン/オフ(複数の項目が選択できる画面のみ)や決定。	
[LOCK]ボタン	AI KNOB で操作するパラメーターを固定できるボタンです。(詳細は15ページ参照)		キャンセルして画面を閉じる(ノーマルモードに戻る)。2秒以上押すと、すべての選択項目をキャンセル(複数の項目が選択できる画面のみ)。	
[Action Pad]ボタン	Cubase のインタラクティブレコーディング機能を使うためのボタンです。(詳細は15ページ参照)		次の欄に移動(複数の欄がある画面のみ)。	

リアパネル



1 USB 端子

付属の USB ケーブルを使ってコンピューターと CI2 を接続します。

2 FOOT SW 端子

別売のヤマハ製フットスイッチ「FC5」を接続します。フットスイッチを接続すれば、[Action Pad] ボタンの機能をフットスイッチで行なえます。

3 PHONES 端子

ヘッドフォンを接続します。この端子は、アナログ入力端子に入力された信号や、DAW などのソフトウェアから出力された信号を出力します。出力レベルは、PHONES コントロールで調整します。この端子から出力される信号は、MASTER コントロールの影響を受けません。

4 LINE OUT 端子 L/R

モニタースピーカー（パワードスピーカー）などを接続します。この端子は、アナログ入力端子に入力された信号や、DAW などのソフトウェアから出力された信号を出力します。出力レベルは、MASTER コントロールで調整します。

NOTE

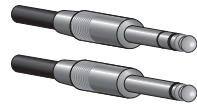
アナログ入力端子に入力された信号と、DAW などのソフトウェアから出力された信号の出力バランスは、MIX コントロールで調整します。

5 MIC/LINE/Hi-Z 端子 1/L (アナログ入力端子 1)/ MIC/LINE 端子 2/R (アナログ入力端子 2)

マイクやギターなどを接続します。この端子には、出力端子が XLR タイプまたはフォーンタイプ (1/4" TS または 1/4" TRS) の機器を接続できます。この端子に入力された信号は、コンピューターと LINE OUT 端子の両方に送られます。



XLR タイプ



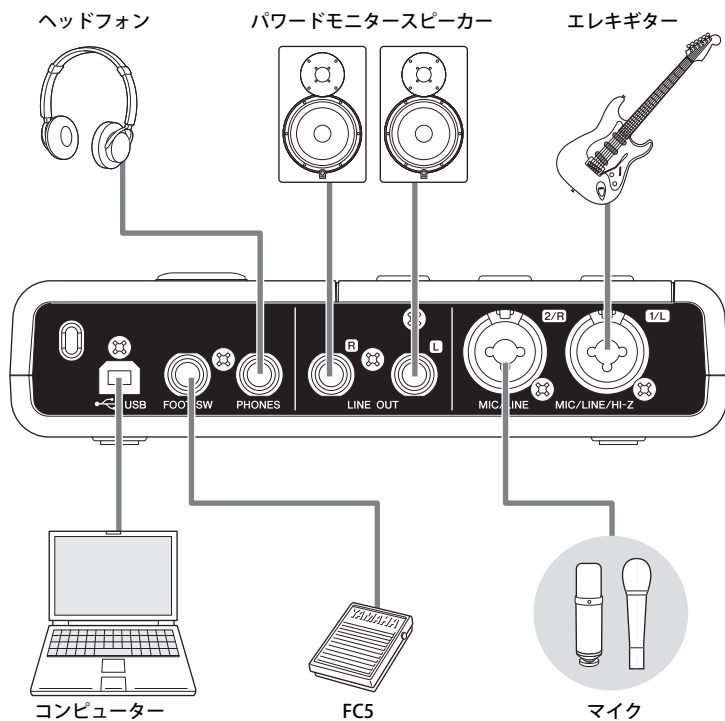
フォーンタイプ
(1/4" TS または 1/4" TRS)

NOTE

アナログ入力端子 1 には、エレキギターやエレキベースを直接接続することもできます。このとき、フロントパネルの [Hi-Z] ボタンをオン (■) にしてください。また、エレキギターやエレキベースとアナログ入力端子 1 をアンバランスのフォーンケーブルで接続してください。バランス方式や XLR ケーブルで接続した場合は、正常に動作しません。

機器との接続

接続例



オプション (別売)

フットスイッチ

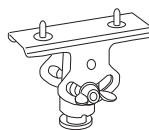
ヤマハ製フットスイッチ「FC5」をCI2のリアパネルのFOOT SW端子に接続できます。フットスイッチを接続すれば、[Action Pad] ボタンの機能をフットスイッチで行なえます。



FC5

マイクスタンドアダプター

ヤマハ製マイクスタンドアダプター「BMS-10A」をCI2の底面に取り付けできます。マイクスタンドアダプターを取り付ければ、CI2をマイクスタンドに取り付けて使用できます。



BMS-10A

使ってみよう

ここでは、CI2とCubaseを使って録音や編集をする操作手順を説明します。本書の各部の名称と機能(13ページ)や、Cubaseに付属のマニュアル(「ヘルプ」メニューから開くPDF形式のマニュアル)とあわせてご活用ください。

Cubase で使う準備

次の手順でCubaseを起動しましょう。

1. すでにCubase が起動している場合は、Cubaseを終了します。

CI2をCubaseに認識させるには、先にCI2とコンピュータを接続してからCubaseを起動する必要があります。

2. CI2をコンピュータのUSB端子に接続します。



注意

(Windowsのみ)USBケーブルは、ソフトウェアのインストール(9ページ)時と同じUSB端子にケーブルを接続してください。別のUSB端子に接続した場合は、もう一度Yamaha Steinberg USB Driverのインストールが行われます。

3. Cubaseを起動します。

Cubase 起動中に次のダイアログが表示された場合は、[OK]をクリックします。



4. プロジェクトアシスタント画面が表示されたら、AI KNOBを回してカーソルを「レコーディング」に合わせたあと、[Action Pad] ボタンを押します。

NOTE

[Action Pad] ボタンを押すと、カーソルが動かせる欄を切り替えることができます。



5. AI KNOBを回して選択したいプロジェクトテンプレートにカーソルを合わせたあと、AI KNOBを押します。

プロジェクトウィンドウが表示されます。

NOTE

- ・「プロジェクトの場所を表示」を選択した場合は、「プロジェクトフォルダーを設定」画面が表示されます。マウスを使って任意のプロジェクトフォルダーを指定し、「OK」をクリックしてください。
- ・CI2がCubase上で認識され、連携機能が利用可能な状態になると、フロントパネルのAI READY インジケータが点灯します。

以上で、Cubaseで使う準備は完了です。

録音してみよう

[Action Pad] ボタン(別売のヤマハ製フットスイッチ「FC5」でも代用可能)で、Cubaseのインタラクティブレコーディング機能を使用できます。インタラクティブレコーディング機能を使うと、簡単な操作で録音できます。次の手順でインタラクティブレコーディング機能を使って録音してみましょう。

1. CI2のアナログ入力端子にマイクや楽器などを接続します。



注意

マイクや楽器などの外部機器を接続するときは、必ず外部機器およびモニタースピーカー(パワードスピーカー)の音量(ボリューム)を最小にして、電源を切っておいてください。また、CI2のMASTERコントロールなどの出力コントロールはすべて最小にして、[HI-Z INPUT 1] ボタンと[PHANTOM INPUT 1&2] ボタンはオフ(■)にしておいてください。大音量が出て、聴力障害または外部機器の損傷になることがあります。

2. トラックリスト(トラック名が表示されている箇所)をクリックして、録音するトラックを選択します。



3. 録音するトラックの録音可能ボタンがオンになっていることを確認します。

録音可能ボタンがオフになっている場合は、クリックしてオンにしてください。

4. 録音する楽器を演奏しながら、GAINコントロールで録音レベルを調整します。

信号の最大入力時にPEAKインジケータが一瞬点灯する程度に設定すると、録音レベルのバランスがとれた良好な状態になります。

NOTE

- Cubaseのトランスポートパネルのレベルメーターが振り切れる場合(クリッピングインジケータが赤く点灯する場合)、CI2のGAINコントロールを下げてください。
- MIXコントロールを使うと、アナログ入力端子に入力された信号(INPUT)と、Cubaseから出力された信号(DAW)の音量バランスを調整できます。

5. [Action Pad] ボタンを押します。

インタラクティブレコーディングパネルが表示されます。



NOTE

別売のヤマハ製フットスイッチ「FC5」を接続すれば、[Action Pad] ボタンの機能をフットスイッチで行なえます。

6. [Action Pad] ボタンを押します。

インタラクティブレコーディングパネル上の「録音」が実行され、録音が始まります。

7. 楽器を演奏します。

NOTE

録音中に[LOCK] ボタンを2秒以上押しすと、手順6からやり直すことができます。

8. 演奏が終わったら、[Action Pad] ボタンを押します。

インタラクティブレコーディングパネル上の「停止」が実行され、停止します。

9. [Action Pad] ボタンを押します。

インタラクティブレコーディングパネル上の「開始位置に戻る」が実行され、プロジェクトカーソルが開始位置に戻ります。

録音結果を再生するには、トランスポートパネルの再生ボタンをクリックします。

以上で、録音の操作説明は完了です。

TIP

インタラクティブレコーディングパネルでは、次のような操作もできます。



- ❶ 一連の動作を保存したり、呼び出したりできます。
- ❷ 一連の動作の総数を増やしたり、減らしたりできます。総数は、最小2個から最大6個までです。
- ❸ 別の動作に変更できます。
- ❹ 小さなインタラクティブレコーディングパネルに切り替えられます。ただし、小さなパネルでは、保存した一連の動作の呼び出し以外は操作できません。

TIP

オーディオドライバーのバッファサイズの設定について

DAW ソフトウェアなどのアプリケーションを使用中に、ノイズが発生するなどオーディオデータを正しく録音/再生できないことがあります。この場合、バッファサイズ(オーディオバッファサイズ)を調整することで改善できることがあります。バッファサイズは、通常、アプリケーションのオーディオドライバーの設定画面で調整します。(Windows の ASIO 対応アプリケーションでは、Yamaha Steinberg USB Driver のコントロールパネルの ASIO Buffer Size で調整します。)

バッファサイズを大きくすると、コンピューターの CPU への負荷を軽減できますが、オーディオデータの録音/再生時にレイテンシー(遅延)が大きくなります。逆にバッファサイズが小さすぎると、録音/再生時にノイズが発生したり、一時的に音切れしたりする場合があります。なお、適切なバッファサイズは、お使いのコンピューターの性能や使用状況 (DAW ソフトウェアで録音/再生しているオーディオ/MIDIトラック数や使用しているプラグインソフトウェア数など)によって異なります。

編集してみよう

AI KNOB、[LOCK] ボタンを使って Cubase をコントロールできます。これらの機能を使って編集してみましよう。

AI KNOB

AI KNOBは、Cubase上の様々なパラメーターにマウスポインターをあてるだけで、瞬時に該当するパラメーターをコントロールできます。ここでは、AI KNOB を使って Cubase のミキサーウィンドウに表示されるオーディオトラックの音量(ボリューム)や定位(パン)などのパラメーターをコントロールしてみましよう。

1. [デバイス]→[ミキサー]をクリックします。
ミキサーウィンドウが表示されます。
2. ミキサーウィンドウに表示されるオーディオトラックの音量や定位にマウスポインターを合わせます。
3. AI KNOBを回します。

マウスポインターを合わせたパラメーターが変化します。

NOTE

AI KNOB で操作可能なパラメーターは、Cubaseの主要な画面およびプラグインソフトウェアの、オートメーション可能なパラメーターです。プラグインソフトウェアに関しては、Cubaseに標準搭載されているVST3プラグインが対応しています(2009年7月現在)。対応するプラグインソフトウェアに関しての最新情報は、下記URLをご参照ください。

http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/supportupdates_ci2_j

[LOCK] ボタン

[LOCK] ボタンは、AI KNOB で操作するパラメーターを固定できるボタンです。[LOCK] ボタンを使って、AI KNOB でコントロールするパラメーターを固定してみましよう。

1. Cubaseの操作したいパラメーターにマウスポインターを合わせたまま、[LOCK] ボタンをオンにします。

[LOCK] インジケーターが点灯します。

2. マウスポインターを別の場所に移動します。

3. AI KNOBを回します。

マウスポインターの位置にかかわらず、手順1でマウスポインターを合わせたパラメーターが変化しません。

[LOCK] ボタンをオフにすれば、すぐにロックを解除して、ほかのパラメーターをコントロールできます。

以上で、編集の操作説明は完了です。

困ったときは？

電源が入らない

- **コンピューターとCI2がUSBケーブルで正しく接続されていますか？**
コンピューターとCI2をUSBケーブルで接続することで、CI2に電源を供給できます。
- **正常なUSBケーブルを使っていますか？**
USBケーブルが断線などで劣化している場合は、正常なUSBケーブルに交換してください。また1.5m以下のUSBケーブルをお使いください。
- **コンピューターとCI2を、USBハブ経由で接続していませんか？**
コンピューターのUSB端子に直接接続してください。

音が鳴らない

- **CI2のMASTER/PHONESコントロールが下がっていませんか？**
- **スピーカーケーブルが正しく接続されていますか？**
18ページの接続例をご参照ください。
- **スピーカーケーブルがショート(断線)していませんか？**
- **音源、オーディオ機器、アプリケーション、OS(コンピューター)などの音量設定は上がっていますか？**
- **(Windowsのみ) OS(コンピューター)の出力がミュートまたは、消音の設定になっていませんか？**
- **複数のアプリケーションを起動していませんか？**
不要なアプリケーションなどは終了してください。

音が途切れる、または歪む

- **PEAKインジケーターが赤く点灯していませんか？**
GAINコントロールのレベルを下げてください。
- **お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか？**
7ページの動作環境をご参照ください。
- **他のアプリケーションやデバイスドライバーやUSBデバイス(スキャナー、プリンターなど)は動作していませんか？**
不要なアプリケーションなどは終了してください。
- **たくさんのオーディオトラックを再生していませんか？**
お使いのコンピューターの能力によっては、たくさんのオーディオトラックを再生すると音が途切れたりすることがあります。
- **長時間のオーディオデータの録音/再生をしていませんか？**
お使いのコンピューターによっては、オーディオデータの処理速度や外部記憶装置へのアクセスなどのさまざまな要因により、処理能力が低下する場合があります。

Cubase 上で CI2 が認識されない /Cubase をリモートコントロールできない

- コンピューターとCI2がUSBケーブルで正しく接続されていますか？

- 正常なUSBケーブルを使っていますか？

USBケーブルが断線などで劣化している場合は、正常なUSBケーブルに交換してください。また、1.5m以下のUSBケーブルをお使いください。

- Cubase 起動前にコンピューターとCI2を接続しましたか？

- Yamaha Steinberg USB DriverおよびSteinberg CI2 Extensionはインストールされていますか？

- CI2との連携機能に対応したCubase (15 ページ)を使っていますか？

- Cubase 上のポート設定で、CI2が選択されていますか？

デバイス設定画面([デバイス] → [デバイス設定])の左側にある「デバイス」欄で、「リモートデバイス」の「Steinberg CI2」を選択し、「MIDI入力」/「MIDI出力」をご確認ください。

- Cubase のリモートコントロールの設定は正しいですか？

Cubaseに付属のマニュアル(「ヘルプ」メニューから開くPDF形式のマニュアル)をご参照ください。

- Cubaseの「MIDIポートのセットアップ」で、CI2のMIDIポートに「All MIDI Inputs」のチェックが入っていませんか？

MIDIポートのセットアップ画面([デバイス設定] → [デバイス設定] → [MIDIポートのセットアップ])の右側で、CI2のMIDIポートのAll MIDI Inputsにチェックが入っている場合、外してください。

- Steinberg CC121とCI2を同時に1台のコンピューターに接続していませんか？

CC121とCI2を同時に1台のコンピューターに接続した場合、CI2のAI KNOB、[LOCK]ボタン、[Action Pad]ボタンはご利用いただけません。

TOOLS for CI2 のアンインストール

TOOLS for CI2をアンインストールするには、以下の2つのソフトウェアを個別に削除する必要があります。

- Yamaha Steinberg USB Driver
- Steinberg CI2 Extension

Windows Vista / Windows XP の場合

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB 機器をすべて外します。

2. 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログインします。

アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

3. 次の方法で、アンインストールするための画面を表示します。

(Windows Vista)

[スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムと機能]を選択し、「プログラムのアンインストールまたは変更」を表示します。

(Windows XP)

[スタート] → ([設定] →)[コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除]を選択し、「プログラムの追加と削除」を表示します。左上の「プログラムの変更と削除」をクリックします。

4. リストの中から「Yamaha Steinberg USB Driver」/ 「Steinberg CI2 Extension」を選択します。

5. 次の方法でアンインストールします。

(Windows Vista)

[アンインストール] / [アンインストールと変更] をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

(Windows XP)

[変更と削除] / [削除] をクリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

Mac OS X の場合

Yamaha Steinberg USB Driver の削除

以下のフォルダーおよびファイルを起動ディスク (通常はMacintosh HD) から削除してください。

```
/システム/ライブラリ/Extensions
    YamahaSteinbergUSBAudio.text
/アプリケーション/Yamaha/USBDriver/
    Yamaha Steinberg USB Control Panel.app
/ライブラリ/PreferencePanes/
    Yamaha Steinberg USB.prefPane
/ライブラリ/Preferences/
    com.yamaha.YamahaSteinbergUSBDriver.plist
/ライブラリ/Audio/MIDI Drivers/
    YamahaSteinbergUSBMIDI.plugin
/ライブラリ/Audio/MIDI Devices/Yamaha/Images/
    USB_1500.tiff
/ライブラリ/Receipts/
    YamahaSteinbergUSBAudioDriver.pkg
    YamahaSteinbergUSBControlPanel.pkg
    YamahaSteinbergUSBDriverplist.pkg
    YamahaSteinbergUSBMIDIPlugin.pkg
    YamahaSteinbergUSBMIDIIcon.pkg
    YamahaSteinbergUSBPrefPane.pkg
```

Steinberg CI2 Extension の削除

以下のフォルダーおよびファイルを起動ディスク (通常はMacintosh HD) から削除してください。

```
/ライブラリ/Application Support/Steinberg/
Components/
    ci2_extension_u.bundle
/ライブラリ/Application Support/Yamaha/
    InteractiveRecording
/ライブラリ/Receipts/
    Steinberg CI2 Extension.pkg
```

ソフトウェアのご使用条件

TOOLS for CI2のご使用条件

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、〈ソフトウェア使用許諾契約〉を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル(以下「本ソフトウェア」といいます。)を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- お客様ご自身が一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。
- バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的のみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

(1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アSEMBル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、人間が感得できる形にすることは許されません。
- 本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
- 本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピュータに伝送したり、ネットワークで他のコンピュータと共有することは許されません。
- 本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
- 弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

(2) 楽曲用 MIDI データ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、および

びそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合や、ディスク等の媒体で製品に同梱された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り（お受け取りの日には、受領書の写しで証明される日とします）、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様が本ソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション（以下「第三者ソフトウェア」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随

のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- ・ 弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・ 弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・ 弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。

本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。

Cubase AI のご使用条件

Steinberg ソフトウェアエンドユーザーライセン ス契約 (EULA)

概要

本ソフトウェアに含まれる知的財産はすべて Steinberg Media Technologies GmbH (スタインバーク・メディア・テクノロジーズ社) (以下「Steinberg」という)とそのサプライヤーに帰属し、Steinbergは、本契約の諸条件に従いユーザーに本ソフトウェアをコピー、ダウンロード、インストールおよび使用することを、これに限定して許可するものとします。不正コピーに対する保護として本ソフトウェアはプロダクト・アクティベーション機能を備えていることがあり、アクティベーション作業が完了した場合のみ本ソフトウェアを半永久的に使用することができます。本ソフトウェアはUSB-eLicenser およびSoft-eLicenserのいずれかもしくは両方を使用しないと起動することができません。またOEM製品の使用には個人登録が必要となります。トライアル・バージョンのソフトウェアについては、30日間の制限の中でご使用頂くことができます。本製品に対する個人登録を行ってはいじめて本製品に対するサポート、アップグレードおよびアップデート・サービスを受ける権利が取得できます。アクティベーション作業を行なうにはインターネット接続が必要です。

ユーザー、すなわち、「ライセンシー」(使用許諾権所持者)がSteinbergソフトウェアおよびハードウェアを使用する条件は以下に明示するとおりです。本ソフトウェアをユーザーのコンピュータにインストールした時点で、ユーザーはかかる条件を承諾したことになります。下記文章をすべてよく読んでください。これらの条件を受け入れられない場合、本ソフトウェアのインストールを行わないでください。

この場合、本製品(これに付属されている全ての印刷資料、完全な状態の包装材料およびハードウェアを含む)を14日以内に購入した販売店に返品して購入金額の戻金を受けてください。

1 定義

- 1-1 「ソフトウェア」には(i)ソフトウェア・ファイルおよびSteinbergとサードパーティー各社によって付属される、その他すべての情報、(ii)本ソフトウェアに含まれるデモ・ソングならびにオーディオおよびビデオ・ファイル、(iii)これらに付属する文書(マニュアル)(iv)すべての修正(アップデート)版およびコピーが含まれます。また、機能拡張のためのアップデート、アップグレード、パッチなどの形でSteinbergが提供するものもこれに当たりますが、これらについても本規定が共通して該当するものとします。
- 1-2 本ソフトウェアおよびユーザーが作成する本ソフトウェアの許可される範囲のコピーは、すべてSteinbergとそのサプライヤーの知的財産とします。本ソフトウェアの構造、構成およびコードはSteinbergとそのサプライヤーの貴重な企業機密です。本ソフトウェアは特にドイツ連邦共和国およびその他の国々の著作権法

はもとより国際協定によっても法的に保護されています。

2 ライセンスの付与

- 2-1 Steinbergは本契約条件に従い本ソフトウェアの使用についての非独占的ライセンスをユーザーに対して付与します。ただしユーザーは、本ソフトウェアを賃貸、賃借またはその再使用許諾契約を締結することはできません。
- 2-2 ループファイルと呼ばれるサンプルデータ や MIDIデータは Big Fish Audio社、Yamaha、およびその他の会社または個人がそれぞれ所有権を保持しており、その使用については、使用ライセンスを持つユーザーがそれらサンプルデータやMIDIデータを自己の二次的音楽作品の一部として取り込み、ライブ、録音演奏用作品を作成することを目的とする場合のみ、Steinbergによりライセンスが許可されます。本ライセンスではサンプルデータやMIDIデータの使用と修正変更、およびサンプルデータやMIDIデータの著作権保有団体もしくは著作権保有者の権利侵害が無いことを条件として、作成された二次的音楽作品を市販することを認められます。これらのサンプルデータやMIDIデータはたとえ修正変更前であっても、また二次的音楽作品の一部としてでも、サンプルデータやMIDIデータを集めたライブラリー製品に組み入れてはなりません。
- 2-3 本ソフトウェアがUSB-eLicenserのみにより保護されている場合、ユーザーはユーザーが所有する1台から、最大3台までのコンピュータに本ソフトウェアのライセンスをインストールすることができます。USB-eLicenserを使用して本ソフトウェアを同時に使用できるのはこれらのコンピュータのうち1台のみです。(i)本ソフトウェアがSoft eLicenserにより保護されている場合(同時にUSB-eLicenserにより保護されているか否かは問いません)、また(ii)他のソフトウェアやハードウェア(以下「OEMソフトウェア」という)に同梱されユーザーが新品として購入した場合、または、(iii)ソフトウェアが30日間の制限の中でのみ使用可能な場合(以降「トライアル・バージョン」と表記します。))は、ユーザー所有のコンピュータのうち一台のみで本ソフトウェアのインストールおよびライセンス使用が可能となります。
- 2-4 ネットワーク上での本ソフトウェアの使用は、当該プログラムが同時に複数のユーザーによって使用される可能性がある場合違法となります。
- 2-5 保管以外の目的に使用しない限り、ユーザーは本ソフトウェアのバックアップコピーを作成することができます。
- 2-6 ユーザーが本ソフトウェアを使用できる権利またはそれによって得る利益は本契約に明記された権利に限定されます。Steinbergとそのサプライヤーは明確に付与されていない全ての権利を保有するものとします。
- 2-7 Steinberg製品にはFraunhofer社のMP3互換のコーデック技術が含まれています。以下Thomson Licensing S.A.の参照です。

この製品の供給は、利益を得る放送システム(地上波、衛

星放送、ケーブルテレビやその他の配信チャンネル)、ストリーミング・アプリケーション(インターネット、イントラネット、その他のネットワーク)、その他の配信システム(有料、オンデマンド等のアプリケーション)、物理的なメディア(CD-ROM、DVD、半導体チップ、ハードドライブ、メモ리카ード等)に関して、この製品で作成されたコンテンツを配布するライセンスを与えないし、いずれの権利も意味しません。

そのような使用をする為には独自の許可が必要です。詳細に関しては、<http://mp3licensing.com> を参照してください。

3 ソフトウェアのアクティベーション

3-1 Steinbergは、ライセンス管理を目的とし、不正コピーから本ソフトウェアを保護するため、本ソフトウェアのアクティベーションおよびOEMソフトウェアのユーザー登録を義務付けることがあります。ユーザーが本契約の条件に同意しない場合、本ソフトウェアは起動しません。

3-2 この場合、本ソフトウェアを入手してから14日以内を条件に返品することができます。返品した場合、第11条に基づく請求は適用されません。

4 製品登録後のサポート、アップグレードおよびアップデート

4-1 ユーザーは本製品に対する個人登録の完了を条件に本製品に対するサポート、アップグレードおよびアップデートを受けることができます。サポートは現行バージョンおよび新バージョンの発表後1年以内の前バージョンについてのみ提供されます。Steinbergは、サポートの対象範囲および提供方法(電話、ウェブサイト上のフォーラム等)を一部または完全に変更することができます。**トライアル・バージョンのソフトウェアには、個人登録、サポート、アップグレード、およびアップデートは提供されません。**

4-2 製品登録はアクティベーションの過程またはインターネットを通して後日いつでも行うことができます。製品登録の過程においてユーザーは、上記に明記した目的でユーザーの個人情報(氏名、住所、連絡先、Eメール・アドレス、誕生日およびライセンス情報)を保管、使用することに同意することが求められます。またSteinbergは、サポートの目的およびアップグレードまたはアップデートの権利を確認するため、これらのデータを関連する第三者、特にディストリビューターへ送ることができるものとします。

4-3 ユーザーの在住地域がEU以外の地域である場合、データはEU内で適用されるデータ保護レベルと同等の保護レベルを保証しない国における第三者に対しても送ることができるものとします。

5 ライセンス・モジュール(USB-eLicenser、Soft eLicenserのいずれかもしくは両方)

5-1 Steinbergは、ユーザーが多数の製品を所持している場合にも、一括でライセンス管理が可能な、コンピュータのUSBポートに接続して使用するハードウェア・デバイス(以下「USB-eLicenser」という)および保護機能ソ

フトウェア(以下「Soft eLicenser」という)のいずれか、もしくは両方(ハードウェア/ソフトウェアライセンス)を使用します。「USB-eLicenser」および Soft eLicenserは、ライセンス情報を半永久的に記憶し、ソフトウェアに対するアクセスを規制します。本ソフトウェアを使用するため USB-eLicenser が必要な場合、USB-eLicenser を USB インターフェイスを介してコンピュータに接続しなければなりません。

5-2 本ソフトウェア、またはソフトウェアのアップデート、アップグレードのアクティベーションを行うには、USB-eLicenser と接続しているか、もしくは Soft eLicenser、OEM ソフトウェア製品いずれかをインストールしているコンピュータでインターネットを通して SIA Syncoresoft社のサーバーへ接続しなければなりません。本ソフトウェアにUSB-eLicenserが付属している場合、本ソフトウェアのライセンス情報は既に付属のUSB-eLicenserにアクティベーションされています。本ソフトウェアに"USB-eLicenser Activation Code"と記されたカードのみが付属している(USB-eLicenserが付属していない)場合、ユーザーはインストールを行った後に、付属されているカードに記入されているアクティベーション・コードを入力し、本製品のライセンス情報を Steinberg のサーバーから取得し USB-eLicenser をアクティベーションしなければなりません。

5-3 OEM ソフトウェア製品の場合、アクティベーション・コードはユーザーが登録したEメール・アドレスに送信されます。本コードはインストールの際、手動で入力する必要があり、これによりSteinbergのサーバーとの間でライセンス情報の交換がおこなわれるようになります。

5-4 ソフトウェアをインストールしていたコンピュータ、またはそれ以外の他のコンピュータへのソフトウェアの再インストールについては、インストールされていた当該ソフトウェアがアンインストールされるなど、使用がなくなった場合のみに許可されます。当該ソフトウェアがUSB-eLicenserではなく、**アクティベーション・コードを必要とする場合**、新規のアクティベーション・コードは個人登録の際に作成されたユーザー・オンライン・サポート・アカウントから入手することができます。なお、このアクティベーション・コードは再インストールの際、ユーザーが手動で入力する必要があり、これによりSteinbergのサーバーとの間でライセンス情報の交換が行われるようになります。Steinbergは追加のアクティベーション・コードの提供にあたっては、購入記録(請求書・領収書)や住所、氏名および以前にインストールされたソフトウェアが使用不可能になったことを証明する旨の署名入り確認書をファックスもしくは郵便にて送付するようお願いする場合があります。**トライアル・バージョンのソフトウェアに関しては、別のコンピュータにインストールした場合においても、合計で30日間のみご使用頂くことができます。**

5-5 またユーザーは、ソフトウェアがUSB-eLicenserを使用している場合には、本ソフトウェアをインストール(使用)するコンピュータ以外のコンピュータを使用してア

クティブーションを実行し、ライセンスデータをUSB-eLicencerへ送ることができます。しかしその場合、あくまでソフトウェア(eLicence Control Centre "eLCC")をインターネットに接続したコンピュータにインストールしなければなりません。これについては別途定めるライセンス契約に従うものとします。

6 USB-eLicencerの欠陥および紛失

6-1 USB-eLicencerに欠陥がある場合またはこれが破損している場合、SteinbergまたはSteinbergと関連するサードパーティー各社は、USB-eLicencer (現物)の確認を行います。確認の結果その申し立てが正当であると判断された場合、USB-eLicencerおよびこれに含まれるライセンスは手数料(実費)のみで交換されるものとします。ただし、ライセンスの交換はSteinbergが発行したライセンスであることを条件とします。Steinbergは、以上を限度とし、これに対する更なる申し立てについては排斥します。

6-2 ユーザーの責任についての紛失、盗難またはその他の原因でUSB-eLicencerを紛失した場合、Steinbergは責任または義務を一切負わないものとします。Steinbergは登録ユーザーから紛失について通知を受け次第 USB-eLicencerに保存されているライセンスの使用を禁止する権利を保有します。ただし、USB-eLicencerに保存されているライセンスは交換の対象になりません。

7 ソフトウェアの修正変更

7-1 ソフトウェアの修正変更は計画されたその機能に従い本ソフトウェアが修正変更に対応できる場合にのみ認められます。ユーザーは、法律により認められていない限り、本ソフトウェアのソースコードを割り出すため、本ソフトウェアの逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、あるいはその他の方法を試みることは許されません。また、ライセンス・モジュール(USB-eLicencer、Soft eLicencerのいずれかもしくは両方)のアクティブーション機能あるいはその使用を回避する目的で本ソフトウェアのバイナリコードを修正変更することは、いかなる方法にかかわらず、これを行ってはなりません。

8 アンバンドリングの禁止

8-1 通常本ソフトウェアにはさまざまな異なるファイルが含まれ、その構成が本ソフトウェアの完全な機能を保証します。本ソフトウェアは1つの製品としてのみ使用することができます。ユーザーは、本ソフトウェアの構成要素をすべて使用またはインストールする必要はありません。ユーザーは、新規に本ソフトウェアの構成要素を転用して本ソフトウェアの修正版またはその結果として新規製品を開発することは許されません。本ソフトウェアの構成要素を頒布、譲渡または再販の目的で修正変更することはできません。

8-2 また、ユーザーは、USB-eLicencerをライセンスとして切り離して個別に販売することはできません。使用許諾権は常に本ソフトウェア、特にオリジナルのソフトウェア・データが収録されている媒体(CD、DVDなど)に帰属します。

9 権利譲渡

9-1 ユーザーは、本ソフトウェアを使用する全ての権利を次の条件に従い他者に譲渡することができます。

(a) 他者に対してこれを譲渡する場合 (i) 本契約および (ii) 本ソフトウェアをアップデートまたはアップグレードする権利とともに、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアが付属もしくはプリインストールされたハードウェア(コピー、アップグレード、アップデート、バックアップ・コピーおよび旧バージョン全てを含む)を譲渡すること。

(b) 本ソフトウェアのアップグレード、アップデート、バックアップ・コピーおよび旧バージョンを保持しないこと。

(c) ユーザーが有効なライセンスを取得するために従った本契約の条件およびその他の規定を譲受人が受諾すること。

9-2 例えば、プロダクト・アクティブーションの実施において本契約条件を受諾できないことによる本ソフトウェアの返品は、権利が譲渡されると不可能となります。

10 アップグレードおよびアップデート

10-1 ソフトウェアのアップグレードまたはアップデートの使用について許可を受けるには、本ソフトウェアの旧バージョンまたは下位バージョンに対する有効なライセンスを所有する必要があります。**トライアル・バージョンのソフトウェアに関しては、アップグレード、アップデートともに対象外です。**本ソフトウェアの旧バージョンまたは下位バージョンを第三者に譲渡した時点で、本ソフトウェアのアップグレードまたはアップデートを使用する権利は失効します。

10-2 アップグレードまたはアップデートを取得しても、それにより本ソフトウェアを使用する権利が付与されるものではありません。

10-3 ソフトウェアの旧バージョンまたは下位バージョンに対するサポートを受ける権利は、アップグレードまたはアップデートをインストールした時点で失効します。

11 限定保証

11-1 欧州連合 (EU) 域内における本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーに対する保証については第11-2項に明記されており、EU以外の地域における本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーに対する保証については本契約の第11-3項に明記されています。

11-2 **EU 域内における限定保証**：本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーがEU域内に在住する場合、下記責任制限が適用されます。

11-2-1 Steinberg が本ソフトウェアをエンドユーザーとしてのユーザーに直接販売した場合、Steinbergは本ソフトウェアが受領された第1回封された説明書に記載された機能を基本的に実行することを保証します。ただし本ソフトウェアがOSおよびコンピュータ・ハードウェアの必要動作環境に従い使用されることを前提とします。前記説明書に記載された機能から本ソフトウェアの機能が若干異なることがあって

も、それは保証に対する請求の対象から除外されます。またこれ以外の文書および説明は、本製品の構成に関する参考にはなりません。

- 11-2-2 ユーザーがEU域内の消費者である場合、製品の欠陥に対する制定法に基づく保証が適用されます。ユーザーが業務上使用している場合、Steinbergは1年以内にその自由裁量で義務のさらなる履行(改善または代替品の提供)など、本製品の瑕疵に対する保証を提供します。**ただし、トライアル・バージョンのソフトウェアは保証対象外です。**
- 11-3 **EU以外の地域における限定保証**：本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーがEU以外の地域に在住する場合、下記の責任制限が適用されます。
- 11-3-1 Steinberg は本契約に従い本ソフトウェアの使用に関するライセンスを最初に取得する者に対して本ソフトウェアを受領してから90日の期間、本ソフトウェアが受領された第1回封された説明書に記載された機能を基本的に実行することを保証します。ただし本ソフトウェアがOSおよびコンピュータ・ハードウェアの必要動作環境に従い使用されることを前提とします。本ソフトウェアの機能が説明書に記載された機能と若干異なることがあっても、それは保証に対する請求の対象から除外されます。またこれ以外の文書および説明は本製品の品質に関する限り意味を持ちません。
- 11-3-2 本ソフトウェアが説明書に記載されている機能を完全に実行できない場合、Steinbergに対する保証請求およびSteinbergの義務についての対応に関しては、Steinbergの自由裁量によるソフトウェアの交換または販売価格の払戻しにより補償されるものとします。
- 11-3-3 ユーザーが在住する国の法律に従った更なる保証義務については、この限りではありません。**ただし、トライアル・バージョンのソフトウェアは保証対象外です。**

12 責任制限

- 12-1 EU域内に在住する本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーに対する責任制限は本契約第12-2項に明記されており、EU以外の地域に在住する本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーに対する責任制限は本契約第12-3項に明記されています。
- 12-2 **EU域内における責任制限**：本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーがEU域内に在住する場合、下記の責任制限が適用されます。
- 12-2-1 法的根拠の如何に関わらず、Steinbergは以下の規定に従って補償に応じるか、または無益な費用を避ける措置を実行することに限定されます。
- 12-2-2 Steinbergは、Steinbergの法定代理人、管理職従業員またはその他の代理人による意図的または重大な怠慢がもたらす損害ならびに死亡、人身傷害および保証の引受け、または調達リスクから生じる健康被害ならびに製造物責任法に基づく損害における責任に対して責任を負うものとします。その他の代理人による重大な怠慢がもたらす損害の場合、これに対する責任は、本契約など、一般的な契約範囲で通常予想される損害に限定されるものとします。本契約では、これを超える責任は排除されるものとします。
- 12-2-3 損害がSteinbergの意図的または重大な怠慢によるものではない場合、Steinbergは、ある義務の履行が契約目的を達成するため特に重要である場合(極めて重要な義務)に限り、これに対して責任を負うものとします。

この場合、前記第12-2-2項および3文目が適用されます。**トライアル・バージョンのソフトウェアの場合は、本項目の損害に対する責任の範囲外です。**

- 12-2-4 データの遺失に対する責任の範囲は、データが適切かつリスクに対応するよう保管がされていたか否かを考慮した上で、当該データの回収に要する一般的費用と努力に限定するものとします。
- 12-2-5 また、Steinbergのこの責任制限は、請求がSteinbergの従業員に対して直接提起された場合、彼らの利益のため適用されるものとする。
- 12-3 **EU以外の地域における責任制限**：本ソフトウェアの最初の購入者としてのユーザーがEU以外の地域に在住する場合、下記の責任制限が適用されます。
- 12-3-1 前記の権利を除き、SteinbergまたはSteinbergが認定したディストリビュータは、事業中断、人身傷害または過失もしくは第三者による請求から発生する間接損害を含む損失、損害、全ての請求または費用および直接または間接的損害に対して、たとえSteinbergの代表者が、損失、損害、費用または請求の可能性について通知を受けていたとしても、これに対して責任を負わないものとします。この制限は、本契約に対する基本的違反が発生した場合も適用されるものとします。
- 12-3-2 本契約の文脈におけるSteinbergおよびそのディストリビューターの全責任は、本ソフトウェアに対して支払われた金額に限定されるものとします。
- 12-3-3 前記制限は、責任の制限が容認されていない国においては適用されません。

13 侵害

ユーザーの本ソフトウェアの使用に対して第三者が申し立てを起した場合、速やかに書面でSteinbergにその旨を通知しなければなりません。Steinbergは、ユーザーがSteinbergを妥当に支援する限り、ユーザーを弁護します。

14 最終条項

- 14-1 本契約は両当事者間の主題に関する完全な了解事項を制定するものです。付帯契約は締結されていません。
- 14-2 本契約に対する補正および修正は書面により行うものとします。また、本契約に含まれるいかなる要求事項に対する権利放棄についても書面で行うものとしします。
- 14-3 本契約のいかなる規定もその全部または一部が無効とされた場合、これにより残りの規定の適法性が影響を受けることはないものとします。無効とされた規定は当初計画された取引上好ましい目的にでき得る限り近い有効な規定と両当事者により差し替えられるものとします。これは脱落文言についても適用されるものとします。
- 14-4 本契約はドイツ連邦共和国法に準拠し、同法に基づき解釈するものとし、国際物品売買に関する国連協定(CISG)は適用されません。
- 14-5 本契約に基づく、または本契約に関連する全ての紛争に対する専属管轄地はハンブルグとします。Steinbergはユーザーが在住する管轄区域においてユーザーに対する訴訟を起こすことができます。

資料

一般仕様

端子	MIC/LINE/HI-Z端子1/L	x1	コンボ端子(XLR, 1/4" TSまたは1/4" TRS)
	MIC/LINE端子2/R	x1	コンボ端子(XLR, 1/4" TSまたは1/4" TRS)
	LINE OUT端子L/R	x2	フォーン端子(1/4" TSまたは1/4" TRS)
	PHONES端子	x1	フォーン端子
	FOOT SW端子	x1	フォーン端子
	USB端子	x1	USB1.1, 44.1/48 kHz, 24bit
操作子	[HI-Z INPUT 1]ボタン	x1	オン: エレクトリックギター接続時など オフ: マイク、シンセサイザー接続時など
	[MONO]ボタン	x1	オン: INPUT1と2をモノラルチャンネルとして使用 オフ: INPUT1と2をステレオチャンネルとして使用
	INPUT 1/2 GAINコントロール	x2	入力信号のゲインを調整
	[PHANTOM INPUT 1&2]ボタン	x1	48V、INPUT 1と2にファンタム電源を供給(XLRタイプのみ)
	MASTERコントロール	x1	LINE OUT端子L/Rに出力される信号のレベルを調整
	PHONESコントロール	x1	PHONES端子に出力される信号のレベルを調整
	MIXコントロール(INPUT—DAW)	x1	INPUTとDAWの音量バランスを調整
	[LOCK]ボタン	x1	AI KNOBで操作するパラメーターを固定
	AI KNOB	x1	回す: Cubaseのパラメーターをコントロール 押す: Cubaseの特定の画面を開く
	[Action Pad]ボタン	x1	インタラクティブレコーディング機能を使用
電源供給	USBバスパワー		
最大外形寸法(W x H x D)	W190 x H45.4 x D134.5 mm		
質量	720 g		
付属品	<ul style="list-style-type: none"> • Cubase AI DVD-ROM • TOOLS for CI2 CD-ROM • USBケーブル • オペレーションマニュアル 		

仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

ユーザーサポートサービスについて

ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方をサポートし、関連情報をご提供するために、本製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。

ユーザー登録手続きは、スタインバーグ・ホームページ内の『MySteinberg』で行ないます。初めて『MySteinberg』をご利用される場合は、アカウント作成が必要です。

スタインバーグ・ホームページ(MySteinberg)
http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register_j

- ユーザー登録には、製品本体のシリアル番号(SER No.)が必要になります。シリアル番号は、本体の上面に記載されています。
- ご登録いただいた個人情報につきましては、ご購入製品のサポート、ご購入製品や関連製品のご案内、及びご購入者分析に利用いたします。

住所 / 氏名 / メールアドレスの変更 (同一使用者の範囲内)

ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」、「メールアドレス」などを変更された場合も、『MySteinberg』でお手続きください。

質問の受付

スタインバーグ製品は、常に新技術 / 高機能を搭載し技術革新を進める一方、お使いになる方々の負担とわずらわしさを軽減できるような製品づくりを進めております。また取扱説明書の記載内容も、よりわかりやすく使いやすいものにするため、研究 / 改善いたしております。

しかし、一部高機能な製品では、取扱説明書だけでは説明しきれないほどのいろいろな知識や経験が必要としてみまうものがあります。

実際の操作に関して、基本項目はオペレーションマニュアルに解説いたしておりますが、「記載内容が理解できない」、「手順通りに動作しない」、「記載が見つからない」といったさまざまな問題が起こる場合があります。

そのようなお客様への一助となるよう、弊社ではスタインバーグ相談窓口を開設いたしております。お気軽にご利用いただけますようご案内申し上げます。

お問い合わせの際には、「製品名」、「MySteinberg のユーザーネーム」、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」「製品のシリアル番号(SER No.)」をお知らせください。

お客様コミュニケーションセンター スタインバーグ相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
 ヤマハ(株) お客様コミュニケーションセンター
 スタインバーグ相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-015-808**
※一般電話、公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは 053-460-5270
 営業時間: 月曜日～金曜日 13:00～18:00
 (祝日およびセンター指定休日を除く)

スタインバーグ製品の日本語ホームページ
 (WEBの質問受け付け窓口)
<http://japan.steinberg.net/>

- * ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。
- * テクニカルサポートはサポート期間内の製品に限らせていただきます。

Cubase AI (付属ソフトウェア) については、スタインバーグ・ホームページの情報をご覧ください。製品に関するサポート情報や、最新のアップデートのダウンロード、FAQなどを公開しております。

Cubase AI の [ヘルプ(Help)] メニューから Steinberg 社のホームページにアクセスできます。(ヘルプメニューには、Cubase AI の PDF マニュアルなども掲載されています。)

ご購入に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

国内営業本部 EKB・LM 営業部 営業推進室

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11
 TEL. (03) 5488-5430

PA・DMI 事業部 PA 推進部 MPP マーケティンググループ

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

スタインバーグ・ホームページ
<http://japan.steinberg.net/>

お客様サポート & サービス
<http://www.yamaha.co.jp/support/steinberg>

* 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ修理ご相談センターへ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通番号)  0570-012-808
お客様専用ダイヤル ※一般電話、公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP 電話からは TEL 053-460-4830

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX 053-463-1127

修理品お持込み窓口

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～17:45

(浜松サービスステーションは 8:45～17:30)

(祝日および弊社休業日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

北海道サービスステーション

〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50

ヤマハセンター内

FAX 011-512-6109

首都圏サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1

京浜トラックターミナル内14号棟A-5F

FAX 03-5762-2125

浜松サービスステーション

〒435-0016 浜松市東区和田町200

ヤマハ(株)和田工場内

FAX 053-462-9244

名古屋サービスセンター

〒454-0058 名古屋市中央区玉川町2丁目1-2

ヤマハ(株)名古屋倉庫3F

FAX 052-652-0043

大阪サービスセンター

〒564-0052 吹田市広芝町10-28

オーク江坂ビルディング2F

FAX 06-6330-5535

九州サービスステーション

〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2丁目11-4

FAX 092-472-2137

* 名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

保証書

待込修理		保 証 書	
品 名	ADVANCED INTEGRATION USB STUDIO		
品 番	CI2		
※シリアル番号			
保 証 期 間	本 体	お買上げの日から1ヶ年間	
※お買上げ日	年 月 日		
お 客 様	□ □ □ □ - □ □ □ □		
	ご住所 お名前 電 話 ()	様	

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入してお渡してください。

※ 販 売 店	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">店 名</td> <td style="width: 80%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">印</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>電 話</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">()</td> </tr> </table>	店 名		印	所在地			電 話	()	
店 名		印								
所在地										
電 話	()									

ヤマハ株式会社 PA・DMI事業部
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10番1号
TEL 053-460-2432

無償修理規定

1. 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、最寄りの※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (6) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
 - * この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
 - * ヤマハ株式会社の連絡窓口その他につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

Steinberg Web Site
<http://www.steinberg.net>

U.R.G., Pro Audio & Digital Musical Instrument Division, Yamaha Corporation
© 2009 Yamaha Corporation
WR63590 907MWAP?.?-01A0
Printed in China